かしわざき

教育センター・育成センター所報

GALILEI

ブナ林

新しい教育　柏崎からの発信

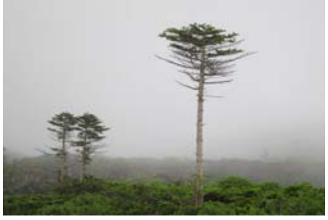
インターネット(カラー)版は
「柏崎市教育情報支援システム」
を検索し，トップ画面右上の所報
「GALILEI」をクリックすると閲覧
できます。

平成 23 年８月号

柏崎市立教育センター

柏崎市青少年育成センター

８月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言　　夢や希望が出てくる授業の創造を

刈羽村教育委員会

教育長　　小林　志郎 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　1

○ 教育センターたより

● **アクセス**（教育研究班）‥‥‥　2

研修講座ナイスショット　講習会のテキスト･資料を登録しました　他

●プロジェクト K（教育研究班・科学技術教育）‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　8

研修会・事業の一コマ（宿泊野外研修　他）

●心の窓（教育相談班）‥‥‥　11

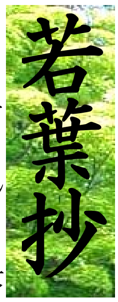
ソーシャル・スキル・トレーニング　バス旅行

○ 青少年育成センターだより‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　13

○ 所員随想「つれづれ」　田村　実　　笠木　典子‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　15

○ ９月の行事予定表 ‥‥‥　16

○ ７月の教育センター参加・利用状況 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　17



◆ある日、学校に１匹の犬が迷い込んできました。とてもかわいい顔をした犬です。でもそのころは“きたない、臭い、そしてやせている”見るからに本当に哀れそうな犬だったのです。どこからやって来たのか、何という名前の犬なのかも分かりません。捨て犬なので誰かが飼わなければ、保健所に連れて行かれて処分されてしまう、そういう運命の犬だったのです。

その学校の子どもたちが、「可哀想だから何とか助けてほしい！」と校長先生にお願いしたため、とうとう学校でその犬を飼うことになりました。犬を飼っている学校は、今でもほとんど聞いたことがありません。

全校の子どもたちと相談して、犬の名前を決めることになりました。投票の結果一番多かったのが「ラッキー」でした。「ラッキー」とは英語で「幸せとか、幸運」という意味です。子どもたちが救ってくれなかったら、そして学校で飼ってくれなかったら処分される運命になっていたのです。名前のとおり本当にラッキーな犬だったのです。

それから４年間、ラッキーは全校の子どもたちに可愛がられ、とても幸せな毎日を過ごしました。一緒に散歩したり、走ったり、プールで泳いだり、そして時々シャンプーをしてもらったり、子どもたちにもたくさんの思い出をプレゼントしてくれたのです。

ある日、ラッキーの体の変調に気づきました。動物病院で診察していただいたら、末期の肺ガンであることが分かりました。「後３ヶ月の命しかない」といわれたので、すぐに入院させました。それから２ヶ月後、動物病院から「ラッキーが亡くなった」という悲しい知らせが届きました。

私は養護の先生と、冷たくなったラッキーを小動物の火葬場まで運んで行き、火葬していただきました。そして小さな骨になったラッキーを子どもたちが待っている学校まで運んできて、児童会主催で最後の「お別れ会」を行ったのです。

人間も動物もそうですが、いつかは必ず死ぬ運命にあります。“限りある命を大切にし、そして思いやりの心をもって生きることが大切である”ことを教えてくれた自分の体験談を、先日教育センターで行われた講座「学校教育と動物飼育」の実践発表を聞きながら思い出しました。今では考えられないような話でもあります。（ｎｈ）

今月の巻頭言

夢や希望が出てくる授業の創造を

刈羽村教育委員会
教育長　　小林　志郎

この号がお手元に着く時は、夏休みがあけて本格的な学校生活が始まっている頃かと思います。学校生活で、一番長く時間を過ごすのは、授業時間です。授業時間という言い方は、教師サイドの表現です。児童生徒にとっては、この時間は、自分の人生を切り開く力を身に付けるべき、学習の時間であります。ところが、現実は、授業時間と学習時間の混同が、児童生徒にとっても、教師自身にとっても大きくなってきて、習ったことが、実生活に生きているという感覚が薄くなって、学習の意味が薄れてきている現実があることは否めません。

教育は、夢を育てる仕事だと、私は思います。そのために、私は、次のように変わっていって欲しいと考えています。先生方は、周りを気にせず、「私のやりたいことは、これだ」そして、「私たちの学校はこのようにして実現に向けて努力していきます」「そのために、自分たちは今までとは異なり、このような変革を試みます」「保護者の皆様、地域の方々には、この点について、今までとは変えていくようにしてください」と言えるようにしてなって欲しいです。
学習の時間は、児童生徒にとって、そこで習ったことが、その後の自分の人生を切り開き、自分が生きていくことに「夢や希望が広がる時間」です。
教える方の教師サイドからも、文化遺産の伝達という時間の確保とともに、教え子の成長を認め、讃え合う時間になるよう、自分だけで創造せず、他の人の力も借りながら、自分自身を変えていく変革の取組が求められています。
学習の意味や意義が今まで以上に、子どもたちが感じられるような、取組がもっともっと広がる必要があります。先生方は、夢や希望がたくさん出てくる授業を作り出していくことに、もっともっと力を注いでいって欲しいと願っています。

また、家庭や地域は、その応援団です。現場にいる先生方の取組を、前向きに応援したい人材が、柏刈の地にはたくさんいます。教育委員会もその後押しをいただきながら、行政として応援していきたいと考えております。

教育委員会の扱う文教政策の 2 枚看板は、児童生徒と現実に向き合う教員の「数の充実と質の向上」です。数の充実は、政治的所産でもあります。質の向上の方は、対象の先生方がその気にならなければ、実効性はありません。
３月の地震以降、福島の友が、新潟県に、そして柏刈の地に生活することになりました。柏刈の地には、「楽翁公が旧地蹟　汲め白河のその流れ」という一節が、柏崎の高校校歌にあるように、二百二十年を経ても結び付き・絆があります。柏刈の教育活動が、この福島からの友を、ごく普通に新しい仲間として受け入れ、より大きな枠を持ち進んでいることに感謝申し上げます。県内の価値ある手本になっていると思われる、このような柏刈の教育活動に感謝し、九月以降の活動が子どもたちにとって、夢や希望が出てくるものになっていってほしいと願っています。

教育研究班だより
No.117　平成 23 年 8 月 26 日
アクセス
柏崎市立教育センター 〒945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-1168

研修講座スナップショット！

６月下旬、７月に実施した講座の様子について、受講者の感想を通してお伝えします。
講師先生はじめ、受講されたみなさんのお陰で、とても充実した研修を行うことができましたこと感謝申し上げます。

6 月 28 日（火）　救急法　柏崎消防署　小黒一男 様、砂塚　亨 様、石田　巧 様

◇一年に一度の研修は身が引き締まる思いがしました。いざというときに、素早く確実に実施できるように、常に研修したいと思います。シミュレーションも現実的で今の季節に一番のタイムリーなものでした。とても多くの方に参加していただきよかったと思います。来年もよろしくお願いいたします。
◇7 月に保護者向けに救急法の講習会を実施します。この 6 月末に研修会があるのはたいへんありがたいです。充実した講習会にできるよう今日の研修を生かしたいと思います。

6 月 29 日（水）　美術教育講座　群馬大学准教授　林　耕史　様

◇図工・美術を通して、人づくりをするという基本を改めて確認することが出来ました。自分で意志決定ができる、自分で価値や意味を作り出していくということは、これからの子どもたちに本当に必要なことだと思いました。畑村先生の「失敗学」も読んでみたいと思いました。2 回連続の講座でとても良かったです。ありがとうございました。
◇明日の授業から何ができるか、どうやって応用していこうか考えるだけでワクワクしてきました。美術のみならず、国語でも応用できる「心」を教えていただいた気がします。

7 月　1 日（金）　音楽教科指導法講座　新道小学校教頭　矢島　昭彦　様

◇音楽表現から指揮法まで、とても分かりやすいお話でした。子どもたちの楽しそうに身体表現をして歌う姿に、音楽授業の「本来の楽しさ」を再確認しました。月曜日から早速もう一度、自分の授業を見直し「歌を楽しむ子どもの育成」を目指して頑張ります。大変ありがとうございました。
◇たくさんの笑顔と笑い声のあふれる授業。音楽が楽しいなという子どもたちの気持ちが伝わってきました。難しい理論を話すのではなく、歌うことを通して、正しい歌い方、表現方法を教える授業に感心させられました。明日からの授業に生かしていきたいと思います。どうもありがとうございました。

7月 7日(木)　国語教科指導法　上越教育大学准教授 古閑 晶子 様

◇1年生の担任をしています。4月から「目と耳と心で聴こう」「話し手の気持ちを考えながら聴こう」と言い続け、黒板にも書いてきましたが、「自分の考えをつくるために聞こう」は、いいなと思いました。自分のことを話したい1年生が、友だちの言葉（考え）に耳を傾ける教室づくりを目指したいと思っています。帰校後、資料を職員へ紹介いたします。ありがとうございました。楽しい研修会でした。
◇国語だけでなく、すべての教科にとっても大切な視点やスキルを確認できました。自分の実践していることや不足していることがはっきりと分かり、今後の実践で活用していきたい教材の例も挙げていただきました。たいへん有意義な研修になったと思います。

7月 7日(木)　食育授業講座　学校教育課指導主事 上野 忠英

◇栄養職員さんとのTT、初めて参観しました。あたまの目覚まし、からだの目覚まし、おなかの目覚ましについて、志賀先生の分かりやすい話を子どもたちが食い入るように聞く姿が印象的でした。3年生の子どもたちのが、黄、赤、緑の食べ物の色を知っていることに、驚きました。また静かに先生の話を聞く姿にもすばらしいなと思いました。たいへん勉強になりました。ありがとうございました。
◇子どもたちが先生のお話をよく聞き、真剣に考えている姿が印象的でした。教材や板書など、3年生の子どもたちにとって、とても理解しやすいとおもいました。私の学校でも来週、参観日に食育の授業をするので、参考にさせていただきます。

7月13日(水)　社会性育成の指導原理と実践事項　上越教育大学准教授 橋本 定男 様

◇本当の社会性を育てるためには、SST、SGEで終わらせてはならないこと。生活現実、リアルな問題と向き合わせる中で、折り合いをつける力を育てること、これが重要であることを、先生の講義から学ばせていただきました。最後に締めくくられた「やめろよ、みんなに言うよ」という子どもから発せられる言葉が強烈でした。自校の子どもたちから聞こえるような学校経営に努めたいと思います。
◇子どもを傷つけたくない、自分も傷つきたくないという思いがあります。先生の言われるリアルな問題から、ちょっと離れたところの指導で終わっているのが現実だったなあと反省しました。ご指導いただいた事例を参考にしながら、実践が校内で行われるよう、職員に伝達し、支援したいと思います。

7月19日（火）　読書のアニマシオン　明治学院大学教授 岩辺 泰吏 様

◇岩辺先生のお話に引き込まれました。2 時間という時間が本当にあっという間でした。「アニマシオン」という言葉の本当の意味を知った気がします。私も、今までは「読書のアニマシオン」のゲームをそのまますする程度でしたが、もっとアレンジをし、何より自分が楽しむことが大切だなあと思いました。今日は本当に楽しかったです。私の国語辞典も、ぜひやってみたいです。ありがとうございました。
◇図書館は宝島・・・そう思わせられるような様々な触れ合わせ方が出来ると良いなと感じました。楽しみながら、いろいろな手法を体験させていただき、あっという間に時間が過ぎてしまいました。自分でもやってみたいと思います。ありがとうございました。

7月21日（木）　教育相談の基礎基本　柏崎市立教育センターカウンセラー 小林 東

◇大変勉強になりました。夏休みの職員研修等で全職員に伝え、特に大切な点はよく説明しようと思います。特に、「問題の消去ではなく、リソースの活用を」の図を見て、すっきりと構造化することができました。今後ともよろしくお願いいたします。
◇子どもたちに対しての声かけや対応について、とても勉強になりました。日々、いろいろなタイプの子どもたちがいて対応に戸惑うばかりでしたが、傾聴を心がけ、子どもたちと接していきたいと思います。ありがとうございました。

7月28日（木）　学校事務研修1　柏崎年金事務所 丸山 陽子 様

◇何となくマニュアルにそって手続きをしていたので不安に思っていた社会保険でした。「何故この書類の提出が必要なのか？」という疑問の解決につながるお話を聞くことができて有意義な研修でした。仕組みを知ることで事務処理を正確に自信をもって行うことができそうです。ありがとうございました。
◇臨時職員の多い学校において、本人の不利益にならないようにと日ごろから気をつけています。今日は、とても大切な事例情報を得て、有益な研修でした。
◇臨時職員に採用が切れた後の年金や保険について聞かれても自分自身がよく分かっていなく困ることがありました。今回、その道の専門家をお迎えして、実際のいろいろなケースについて詳しく教えていただき大変勉強になりました。経験の浅い事務職員にとっても大変よい研修となりました。ありがとうございました。

■ 柏崎教育情報支援システム情報

講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名／資料名
7/21	092_ホームページ作成入門 ホームページ作成入門.pdf（テキスト第 8 版）
7/25	095_Word 入門 Word 入門.pdf（テキスト第 7 版） Word 入門演習用例題.doc（演習用例題集）
7/25	096_Word 活用 1 Word 活用 1 .pdf（テキスト第 1 版） Word 活用 1 演習用例題.doc（演習用例題集）
7/27	101_Excel 入門 Excel 入門.pdf（テキスト第 7 版） Excel 入門例題.xls（演習用例題集）
7/27	102_Excel 活用 1 Excel 活用 1 .pdf（テキスト第 7 版） Excel 活用 1 例題.xls（演習用例題集）
7/28	109_画像編集入門、110_画像編集中級 画像編集基礎.pdf（テキスト第 5 版、入門編・中級編共通の基礎知識編） 画像編集入門.pdf（テキスト第 5 版、入門編） 画像編集中級.pdf（テキスト第 5 版、中級編） 演習データ Web 用.zip（演習用例題画像を ZIP 形式で圧縮したデータ） 出力サイズ別必要画素数.pdf（出力したい大きさに応じた必要画素数の資料）
7/29	097_Word 活用 2 Word 活用 2 .pdf（テキスト第 1 版） Word 活用 2 演習用例題.doc（演習用例題集）
7/29	098_Word 活用 3 Word 活用 3 .pdf（テキスト第 7 版） 差し込み文書例.doc、受講者名簿.xls、受講者名簿抽出用.xls、受講者名簿名前定義.xls、住所録.xls（演習用データ）
8/1	103_Excel 活用 2 Excel 活用 2 .pdf（テキスト第 8 版） Excel 活用 2 例題.xls、Excel 串刺し計算例題.xls（演習用例題集）
8/1	104_Excel 活用 3 Excel 活用 3 .pdf（テキスト第 8 版） Excel 活用 3 例題.xls（演習用例題集）
8/2	107_PowerPoint 入門 PowerPoint 入門.pdf（テキスト第 7 版） プレゼンテーションのポイント.ppt（サンプルプレゼンテーション）
8/3	108_PowerPoint 活用 1 PowerPoint 活用 1 .pdf（テキスト第 2 版） 情報モラルを知ろう.ppt（発表者ツール練習用サンプルプレゼンテーション）
8/5 8/8	088_情報モラル指導のための教材研究 1 、089_情報モラル指導のための教材研究 2 情報モラル指導のための教材研究 1 配布資料.pdf（配布資料をまとめたもの） 情報モラル指導教材_H23 映像教材編.pdf（モデルカリキュラムの参考資料追加分） メディアコントロールプレゼン.pptx（児童生徒と保護者向けのプレゼン例）

※スクールオフィス関係のテキストについては同じものが教育センターコンテンツサーバにも登録されています。

■ スクールオフィス情報

成績管理システムの機能が更新されました

小学校

小学校の観点評価や評定はいままでもボタンで容易に入力できるようになっていましたが、Excel のデータを貼り付けて入力ができるようになりました。

中学校

中学校の成績管理は、小学校の仕組みに比べて設定しておくべき項目が多く、「ちょっと試してみようか」ということが難しい構成でした。今回、評価・評定の決定について「計算」または「取込」を選択できるように変更され、難しい設定を行わなくても、Excel で処理した結果だけを貼り付けることができるようになりました。「計算」「取込」のいずれの方法を使用するかは、学年・教科ごとに設定が可能ですので、各教科の担当者が好みの方法を選択することが可能です。

＜注意＞
今年度、成績管理システムをどのように活用していくかの検討が行われています。各校で成績管理システムを試してみていただくことはできますが、十分な資料が揃っていないというのが現状です。

■ 情報関連講習会のご案内

9 月に実施される講習会

◆H23.09.14(水) Word 活用4（スタイルとテンプレートの機能）

段落の書式設定をスタイルとして登録し、素早く文書全体の書式を設定する手順、ページ設定やスタイルをひな形として保存しておき、効率用句文書を作成する手順を学習します。Word2003 で実施。

◆H23.09.20(火) Word 活用5（オートシェイプによる様々な図の作成）

オートシェイプの機能を使って、グランドデザイン、地図、算数・数学の図形などを効率よく作成する手順を学習します。Word2003 で実施しますが、Excel や PowerPoint でも同様に活用できる内容です。

◆H23.09.28(水) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その4

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡頂ければ、内容に応じた準備をさせていただきます。

■ セキュリティ情報

セキュリティアップデート情報

マイクロソフトより、8 月 10 日付で 8 月の定期更新として、Windows などの重要な更新が下記のように公開されました。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくようお願いします。

No.	更新の内容	対象	深刻度
1	MS11-057 Microsoft Internet Explorer の脆弱性に対処 Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (2559049)	IE6,7,8,9	緊急
2	MS11-058 Microsoft Windows の脆弱性に対処 DNS サーバーの脆弱性により、リモートでコードが実行される (2562485)	2003Server, 2008Server	緊急
3	MS11-059 Microsoft Windows の脆弱性に対処 Data Access Components の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2560656)	Windows 7, 2008Server	重要
4	MS11-060 Microsoft Visio の脆弱性に対処 Microsoft Visio の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2560978)	Visio2003,2007,2010	重要
5	MS11-061 Microsoft Windows の脆弱性に対処 リモート デスクトップ Web アクセスの脆弱性により、特権が昇格される (2546250)	2008Server	重要
6	MS11-062 Microsoft Windows の脆弱性に対処 リモート アクセス サービス NDISTAPI ドライバーの脆弱性により、特権が昇格される (2566454)	Windows XP, 2003Server	重要
7	MS11-063 Microsoft Windows の脆弱性に対処 Windows クライアント/サーバー ランタイム サブシステムの脆弱性により、特権が昇格される (2567680)	Windows XP,Vista,7 2003Server, 2008Server	重要
8	MS11-064 Microsoft Windows の脆弱性に対処 TCP/IP スタックの脆弱性により、サービス拒否が起こる (2563894)	Windows Vista,7 2008Server	重要
9	MS11-065 Microsoft Windows の脆弱性に対処 リモート デスクトップ プロトコルの脆弱性によりサービス拒否が発生する (2570222)	Windows XP, 2003Server	重要
10	MS11-066 .NET Framework の脆弱性に対処 Microsoft Chart Control の脆弱性により、情報漏えいが起こる (2567943)	.NET Framework4	重要
11	MS11-067 Visual Studio の脆弱性に対処 Microsoft Report Viewer の脆弱性により、情報漏えいが起こる (2578230)	Visual Studio .NET 2003,20008, 2010 他	重要
12	MS11-068 Microsoft Windows の脆弱性に対処 Windows カーネルの脆弱性により、サービス拒否が起こる (2556532)	Windows Vista, 7, 2008Server	警告
13	MS11-069 .NET Framework の脆弱性に対処 .NET Framework の脆弱性により、情報漏えいが起こる (2567951)	Windows XP, Vista, 7, 2003Server, 2008Server	警告

注意 警告 重要 緊急 は右側ほど深刻度が高く，緊急の対応を要します。

プロジェクトK

平成２３年８月２６日
(科学技術教育センターだより)

研修会・事業の一コマ　・・・　研修会の様子＆参加者の声など　・・・

○ 宿泊野外研修「霧ヶ峰・北八ヶ岳」（７月３０日～３１日実施）

◇内　　容　前日からの豪雨で実施が危ぶまれましたが、上越を通り過ぎる頃には雨もずいぶんと小降りになりました。植物研究グループと柏刈の先生方２３名で霧ヶ峰・北八ヶ岳に向かいました。１日目は白駒池周辺とピラタス蓼科ロープウェイで上がった坪庭（標高２，２３７M）での研修でした。白駒池周辺ではハクサンフウロやシナノオトギリなどを、坪庭では、ミヤマシグレなど多くの花を見ることができました。一時強い雨が降りましたが、十分山歩きを堪能した１日でした。そして、評判のスイーツを味わった人も大勢。２日目。早朝、リフトに乗り車山山頂につきました。山頂で記念写真。その後、たくさんの花を見ながら山を下りました。時折雨にあたりましたが、雨は長くは続きませんでした。八島湿原の木道を歩きながら、時々足を止め花を見つめる人、カメラを構える人、話をする人それぞれです。歩き疲れた頃、車山肩では、ニッコウキスゲの群落がみんなを迎えてくれました。ここの売店でもスイーツを求める人がたくさん。最後に坂道を上り、再び車山の山頂へ。これで１周したことになります。植物研究グループの先生方に、ご指導、ご協力いただきながら研修するとともに、自然を体全体で感じた２日間でした。

霧ヶ峰・物見岩にて

○柏崎の地層観察会・柏崎西部（７月２６日実施）

◇会　　場　聖ヶ鼻、米山海岸等
◇指 導 者　柏崎市教育委員会　　品田　やよい
◇内　　容　聖ヶ鼻、米山海岸（聖が鼻西海岸）、上輪新田、田塚鼻、鯨波漁港の海岸を巡りました。聖ヶ鼻では地層観察のポイントや地層をつくっている砂岩や泥岩などを観察しました。次に米山海岸に降りて凝灰岩層や断層を観察し、それらの地層形成時の状況について研修しました。上輪新田の海岸近くの地層を観察したあと、有名な田塚鼻の層内褶曲を遠くから観察しました。どのようにして、複雑な地層ができたかを教えていただきました。地層ができる過程を具体的に想像することは難しいようです。最後に、鯨波漁港に行き、板状節理を観察したり、角閃石巨晶の採集をし

たりしました。今回の観察ルートでは、西から東に向かって、古い時代の地層から新しい時代の地層へ、堆積した時間を追いながら地層を観察することができます。

○基礎技能研修（①８月３日実施、②８月１１日実施）

◇内　　容　基礎技能研修①では、化学実験器具の使い方と安全管理に関する内容を中心に、②では顕微鏡の使い方指導の工夫を中心に研修しました。教科書によく出てくる実験も、ちょっとしたコツで成功率がグンと上がることがあります。「うまくいかないな」と感じたときには、お気軽にお問い合わせください。

○プラネタリウム番組検討会（８月３日実施）

◇内　　容　新学習指導要領では、プラネタリウムなどの外部施設の積極的利用がうたわれています。新学習指導要領準拠のプラネタリウム番組の視聴を行い、どの学年でどの部分を使うことができるかなど、実際の活用について検討会を行いました。番組をそのまま授業に使うにはまだ少し工夫が必要なようですが、プラネタリウムを活用した授業展開のアイデアをたくさんお聞きすることができました。検討会での意見をもとに、プラネタリウムを利用した授業展開例を作ってみたいと考えています。興味のある方は、どうぞお声掛けください。

○ 要請研修「天体観察会」（７月２１日実施）

◇会　　場　荒浜小学校

◇内　　容　前半は、室内で今夜見られる星座や星座の探し方を説明しました。暗くなってからは屋上に上がり、実際の星空を観察しました。望遠鏡を使って西の空にある土星を観察したり、春の大曲線や夏の大三角、さそり座、北極星等の代表的な星座や星を家の人や友達と一緒に探し出したりすることができました。

○ 要請研修「天体観察会」（７月２２日実施）

◇会　　場　南鯖石小学校

◇内　　容　雲がかかり、星空を観察することはできませんでした。食堂の壁に、東西南北の方位カードと代表的な星座を掲示しました。プロジェクターを使い、今夜見える星座を中心に説明したあと、蓄光シールを使って暗闇で光る星座絵作りを行いました。色画用紙に書いてある星座絵に、星の明るさによって大きさの異なる蓄光シールを貼って作ります。低学年の子どもたちには小さいシールを張る作業は難しかったようですが、上級生の子どもたちが上手にサポートをしてくれたおかげで全員が無事、作り上げることができました。作業が終わり、部屋の明かりを落とすと、暗闇にうかびあがった星座と蓄光シールのかけらでできた天の川に、思わず感動の声が上がりました。

お知らせ

○ 科学作品展・科学研究発表会の申し込み締め切りが間近です！

科学作品展・科学研究発表会申し込みの締め切りが、夏休み明け直後にやってきます。忙しいところ大変恐縮ですが、締め切り厳守でお願いします。なお、詳細については、事前に送付した要項をご確認ください。

	申込締切	搬入・提出	搬入・提出先	作品撤収
科学作品展	9/2	作品搬入 9/6～9/7	柏崎市立博物館	9/21、9/22
科学研究発表会	9/16	概要提出 9/21 ※発表用 PC データは 9/28	教育センター	― （発表会 10/4）
県下生物標本展示会	10/22	10/22	長岡市立科学博物館	11/6
いきいきわくわく科学賞	10/20	10/20	教育センター	―

○ 天体観察の準備はおすみですか？

小学校４年生「月と星」、小学校６年生「月と太陽」、中学校３年生「地球と宇宙」の単元では、実際の天体観察が必要です。見せたい天体が「いつ」「どこに」見えるのかを確認しておきましょう。特に月の場合は、１度逃すと同じ条件（月齢、見える位置や時刻）で観察するには約１ヶ月待たなくてはいけません。いざ、実施間近になってから観察しようと思っても月が出ていないなんてことにもなりかねません。

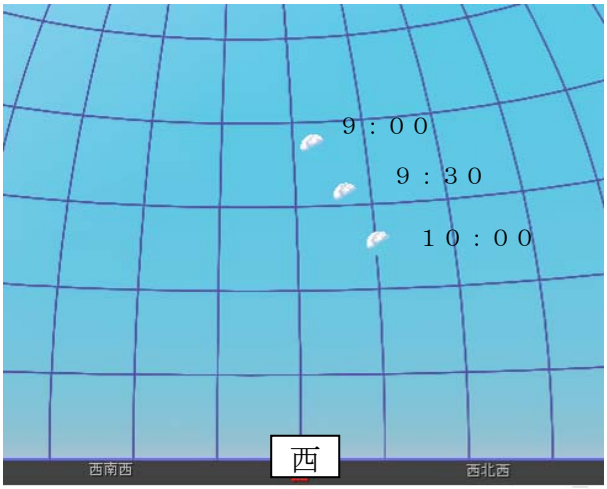
※昼間（子どもたちが学校にいる時間帯）に観察するには、月齢６～１２くらい（夕方）、月齢２２～２４くらい（午前中）、クレーターの様子を観察するには月齢６～９ころ（満月に近いと明るすぎて観察に向かない）が適しています。

【ご注意ください！】

小４「月と星」では、「午前の月を調べる」「午後の月の動きを調べる」という月の観察が２回設定されています。月齢の関係で、今年度は９月初めの時期に観察することが不可能です。単元を入れ替えるなどして、子どもたちにぜひ観察させましょう。

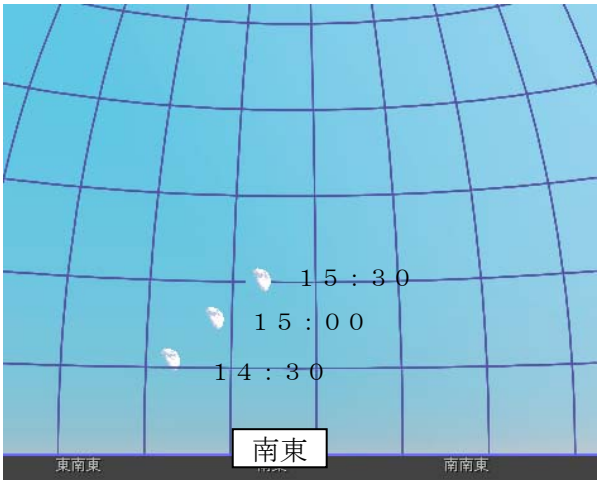
＜月の観察可能日＞

★午前の月：９月２０日（火）～２２日（木）



９／20 の月の様子（９：００～１０：００）

★午後の月：１０月３日（月）～５日（水）



１０／５の月の様子（１４：３０～１５：３０）

９月の行事予定

○ 第４６回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展

◇日　　時　９月１０日（土）～９月１９日（月・祝）

※表彰式：９月２２日(木)１６：００～

◇会　　場　柏崎市立博物館（特別展示室）

平成２３年度　柏崎市立教育センター　　教育相談班だより　８月号

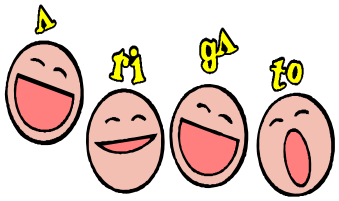
心の窓

No.１４４

〒945 - 0833　柏崎市若葉町２ - 31
TEL　0257(23)4591（代表）
FAX　0257(23)4610

カウンセリングルームから

ソーシャル・スキル・トレーニング

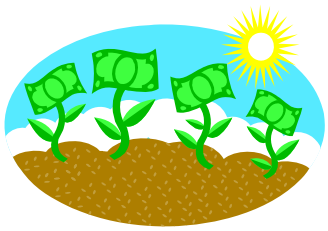


教育センターに異動して、あっという間に４か月が過ぎました。３月までは、乳幼児期の子どもたちを対象にした仕事をしていましたので、教育センターで出会う小中学生の大人っぽい姿に、毎日、感動しています。どの子も、小さい時は大人の力を借りながら過ごしてきたはずなのに、「こんなに大きく、たくましく成長するんだ」と、実感する毎日です。

しかし、それと同時に、「大きくなった分、自分の力で乗り切っていかなければいけないことも多い年齢なんだな･･･」と感じることがあります。小学生・中学生の子どもたちは、コミュニケーション１つをとっても、相手に伝わる方法で意思表示することを求められますし、相手の気持ちを想像して行動することが求められます。相手から嫌なことをされたら、泣いて慰められるのを待つのではなく、家族や先生、友達に相談するなど、自ら解決しようと努力します。心も体もぐーんと成長した子どもたちは、大人から守られるだけの存在ではなく、自分の力で、この社会を生きていく力を着実につけ始めているのだと思います。

「社会で生きていくスキルを学ぶ」という観点で、教育センターでは、少人数グループで行うソーシャル・スキル・トレーニングを月に1回行っています。「誰でも参加できる」というものではなく、自分なりの課題を持った子どもたちが参加してくれています。自分のペースが周りのペースに合いづらい子や、気持ちのコントロールが難しい子、自分の意思を伝えるのが苦手で、ついつい発言を控えてしまう子など、様々なタイプの子がいます。１人１人の目標は違いますが、「こうなりたい」というイメージを持ちながら、一生懸命に学んでくれています。月に1回という少ない頻度で、力をつけるのはなかなか難しいですが、普段の生活を補うものとして、ソーシャル・スキル・トレーニングを活用していただければと思っています。

最後に、「ソーシャル・スキル・トレーニング」という言葉を聞くと、何だか「専門的で、難しいこと」のように聞こえます。でも、本当はとても簡単で、日常的なものなのです。挨拶ができるようになりたい、相手の話を静かに聞けるようになりたい、「はい」か「いいえ」の意思表示ができるようになりたい、等。目標は人によって違いますが、どの子どもたちにも「学ぶ機会を与えて、大失敗させないことに配慮しながらも、どんどん経験させること」を大切にしていきたいと思っています。その中で、子どもたちが社会で生きていくためのスキルを身につけてくれたら、とても嬉しいです。若い頭と、エネルギーにあふれた体を使って、自分の心で感じ取る経験をしながら、ゆっくりと力をつけていって欲しいと思っています。



（文責　臨床心理士　矢嶋郁代）

ふれあいルームから

三条方面バス旅行

7月15日にふれあいルームで三条方面にバス旅行へ行ってきました。教育センターから飛び出しての行事に自然と通級生のテンションも上がります。いつもはお寝坊な通級生もこの日ばかりはしっかりと朝から来ます。

一つ目の目的地は三条鍛冶道場です。実際に真っ赤な鉄を打ち、和くぎを作るという貴重な体験をさせていただきました。30度を超える暑い日に、がんがん火を焚いて更に暑い作業場での体験です。みんな汗だくになりましたが、一番汗をかいていたのは火の近くでずっとご指導してくださった職人の方々でした。熱心な指導に始めは真っ赤な鉄におっかなびっくりの通級生たちも次第に一生懸命になり、みんなそれぞれ和くぎを作ることが出来ました。職人の方々には本当に頭が下がります。

二つ目の目的地は加茂山公園のリス園です。加茂山公園に入ってすぐ野良猫の親子に遭遇しました。地域の方々に可愛がられているのかとても人懐っこく、猫はあまり好きじゃないなんて言っていた子もいつの間にか子猫を抱いていました。

その後公園でお昼を食べてリス園へ。仕切られた広場の中にリスが放し飼いにされていて、ひまわりの種をあげることが出来ます。人になれているリスですが、じっと待っていないとなかなか手からエサを食べてくれません。辛抱強く待っていると手からエサを取りかわいい仕草で器用に食べてくれました。動物は眺めているだけでも飽きません。通級生の表情も皆穏やかになっていました。

帰りのバスでは、通級生同士でずっとしりとりをしていたようです。小集団でも、みんなで共通の体験をする楽しさを感じてくれていたようで通級生にとって良い体験になりました。

（文責　ふれあいルーム指導員　寺澤　朋法）

◇◆

教育相談班　9月の予定

≪カウンセリングルーム≫

いろいろ体験グループ（SST）

16日（金）15:00～16:30　小学生Ａグループ
20日（火）15:00～16:30　小学生Bグループ
21日（水）15:00～16:30　小学生Cグループ
22日（木）15:00～16:30　中学生グループ

≪ふれあいルーム≫

15日（木）
16日（金）　妙高宿泊体験
21日（木）ソフィアセンター

育成センター通信	0830	柏崎市青少年育成センター 〒945-0833 柏崎市若葉町２番31号 ℡0257-20-7601 FAX0257-23-4610 ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

９・10月の予定

（９月）

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
１～22 木～木		高校下校育成	26	月	夜間育成（11・12班） 第二中Ｐ・第五中Ｐ
10	土	小中高ＰＴＡ育成（学番偶数校）			

（１０月）

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
5	水	昼間育成（１班・２班）	26	水	夜間育成（9・11・12班） 東中Ｐ・翔洋中等Ｐ・髙柳中Ｐ
15	土	小中ＰＴＡ育成（学番奇数校）			

◇エンマ市育成活動を行いました。

～転入の校長先生と高校の先生も参加～

柏崎に初夏を告げる伝統の「えんま市」が行われました。３日間とも好天に恵まれ、今年も約２０万人の人出で賑わいました。

市青少年育成委員会では、例年のように６月１４・１５日の２日間、エンマ市育成活動を行いました。市内の小中学校へ転入した校長先生や高校の先生、そして育成委員の皆さんが街頭育成活動に汗を流していただきました。（小中校長４人 高校教員８人 育成委員４１人）

参加者から活動に参加しての意見、感想をいただきました。主なものをご紹介します。

・大変な混雑でしたが、子どもたちはルールを守りトラブルもなく楽しく過ごしていた。
・声をかけるとほとんどの子どもたちがきちんとあいさつを返してくれた。
・今回はごみ拾いがなくて、子どもたちをよく見ることができた。
・飲食でのジベタリアン多かったようである。えんま市ではやむを得ないことなのかなと思う。
・育成委員の皆さんの子どもたちへの声かけや話し方、接し方等は大変参考になった。（先生）

このほかたくさんの意見や感想、提言をいただきました。来年度の育成活動に生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。

小中学校ＰＴＡ一日育成活動終わる！

～６月２５日・７月２３日に実施～

さる６月２５日、７月２３日の２日間にわたって小中学校ＰＴＡ一日育成活動が行われました。大勢の小中学校のＰＴＡ、育成員の方々が参加しました。

市内小中学校のＰＴＡの皆さんは、育成員とともに１２班に分かれて市内中心部の公共施設・商店・コンビニ・スーパー・ゲームセンターなどを訪問して、店長さんや担当責任人者の方に普段の児童生徒の様子について話を聞きました。万引き防止のためにいろいろな対策をとっているとのことでしたが、相変わらず万引きはなくならないようです。

この実態を聞いて多くの保護者は、児童生徒の犯罪防止・非行防止について改めて考えさせられたと話しておりました。

６月 25 日は風雨のため、屋外で遊んでいる児童生徒は、ほとんど見られませんでした。

街頭育成活動終了後、育成センターへ戻って班ごとに得たことについて意見集約したり、全体発表を聞いたりして情報交換を行いました。

ある保護者は、「この一日育成活動に参加して、普段の買い物とは違って、防犯を意識してパトロールすることはとても意味があることだ」と話していました。皆さんお疲れ様でした。

○育成活動の参加者

	育成委員	小中ＰＴＡ	計
6月25日	20 人	59 人	79 人
7月23日	12 人	60 人	72 人
計	32 人	119 人	151 人

夏はやっぱり炎色反応大会

教育研究班　情報教育主事　田村　実

「リアカー(Li 赤) なき(Na 黄)K村(K 紫)動力(Cu 黄緑)借ると(Ca 橙) するもくれない(Sr 紅) 馬力(Ba 緑)」。懐かしいですねー、炎色反応の覚え方。毎年、夏に花火を見るとつい思い出してしまいます。私にとって、講習会に追いまくられる夏をなんとか乗り切るエネルギーとなっているのが花火大会です。定番の大会を本音とともにちょっぴり紹介しましょう。

□柏崎：尺玉 100 発同時と 300 連発、そして浜で見る海中空スターマインは絶品です。(遠くで上げる三尺玉は音も逃げる海の打上げには向かないのでは。全体的に打ち上げ方をもっと工夫してくれないかなぁ。もっと良くなるはずなのに。)

□長岡：天地人花火を筆頭にフェニックス、ワイド、ミラクル、米百俵など見る者を圧倒するテンポと迫力が最高。(花火によって最適な観覧場所が違うのが悩ましい。「遠くの三尺より近くの二尺！」かな。そうそう、小千谷の二尺5発同時2連打もいいですよぉー。)

□諏訪湖：多くのスターマインがワイドで上がり、音の迫力が最高。(公称 4 万発ですが、長岡の 1 日分と同じくらいの規模かな。観覧場所が狭いので、良い場所で見たいと思ったら努力と忍耐が試される過酷な大会。)

□大曲：権威ある競技会なので質の高い花火と、大会提供花火が見どころ。(新潟の花火に慣れていると迫力不足だし、有料席でもとぉーいよぉー。)

それぞれの地域や大会に特徴があって、「花火」と一言で括れないんですよね。やはり良い花火大会として知られている大会は毎年工夫していますよね。「あっ、去年とここが違う」なんてわかったら「通!?」。日本人のモノ作りに対する激しい情熱を感じるのです。

節電のおかげで

教育相談班
学校訪問相談員　笠木　典子

暑い夏、元気でお過ごしですか？

熱中症！猛暑最高気温〇〇度！節電！8 月に入り、毎日、ニュースで報道されている言葉である。この言葉を３つ並べて聞くにつけ、善良な国民は汗をかきかき、水分・塩分を補給し、節電を心がけているのかなと想像している。

最高気温 35 度・電力需要９７％のニュース報道があり、むし暑く寝苦しいある晩のことである。スイッチ一つで涼を求めることは簡単であったが、ニュース報道が脳裏をよぎり、エアコンに頼らず庭に出て、夕涼みならぬ夜涼みをした。日中と違い夜は気温も下がり、風が心地よく吹いていた。お月様がくっきりと顔を出し、周りには星が点在していた。子どもの頃、今はもういない両親とふるさとで眺めた星空を思い出した。昔の夜空はもっと暗かったように思えた。そんな物思いにふけっていると、虫たちの鳴き声が聞こえ、秋がすぐそこまで来ていることを知らせていた。この暑さももう一息。そう自分に言い聞かせていた時、今年花壇に植えたラベンダーたちが夜風に揺られ、香りをのせてすーっと吹いてきた。さわやかな気分になれた。

節電のおかげで、タイムスリップでき、季節を感じ、豊かな時間を過ごすことができた。生活スタイルを少し変えることにより心豊かになれることを学んだ一時であった。

平成23年度　月間予定表　9月　柏崎市立教育センター

日	曜	研修・行事・会議	内部事務▼・出張等	関係事業・施設貸出等
1	木	研・保幼・小の円滑な接続(14:00～16:45)	県地区理セン代表者会(長岡:中山、酒井) 13:30　一中みのり教室訪問（小林）10：00	1～22日まで高校下校育成
2	金		▼所内会議　13:00 学校訪問（二田小：笠木）8：25～	
3	土			
4	日			
5	月			
6	火	研・道徳授業づくり1(15:00～16:45) 科・科学作品展作品搬入	所長・青少年育成部会(19:00)	中越地区社会教育研究大会・50周年記念祝賀会(長岡：中山）10:00
7	水	科・科学作品展作品搬入		
8	木	科・科学作品展展示作業	柏刈生徒指導研修会（矢沢）14:15～	
9	金	科・科学作品展審査会	学校訪問（半田小：笠木）8:30～	
10	土	科・科学作品展（～19日）科・要請授業（柏小）		小中高PTA育成（学番偶数校）
11	日			
12	月	相・班会議		
13	火	適応指導教室訪問相談員合同研修会　研・算数数学科授業改善講座2(15:00～16:45)	県立教育センター(小林、渡邉、寺澤)13：00～16：20	
14	水	情・Word活用4(15:00～16:45)		いなほの会学習会（小林）19：00～
15	木	研・総合的な学習の時間における授業構成(15:00～16:45)　ふ・妙高宿泊体験（～16日）	所長・９月定例会文教経済常任委員会10:00 精神医療センター（矢嶋）13：30～	
16	金	柏刈新人陸上大会 いろいろ体験G保護者会～22日まで	学校訪問（二田小：笠木）8：25～	
17	土		日本ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ学会（上教大にて～19日）	
18	日			
19	月	**敬老の日**		
20	火	情・Word活用5(15:00～16:45)	学校訪問（二田小：笠木）14：00～	
21	水	柏刈新人球技大会　科・作品展搬出 ふ・ｿﾌｨｱｾﾝﾀｰ	らっこクラブ（矢嶋）9：00～	
22	木	研・同和教育講座（15:00～16:45) 科・作品展机搬入作品展表彰式・搬出	所長・ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ研修(9:30～12:00) 所長・総合計画分科会(14:00～16:00)	
23	金	**秋分の日**		
24	土			
25	日			
26	月	相・班会議 上教大MI視察受入れ10：00～		育・夜間育成（第二P・第五P）
27	火	研・道徳授業づくり2(15:00～16:45)	所長・教育委員会(13:30)　柏崎特支学校説明会（矢嶋、笠木、池田、寺澤）AM　学校訪問（鏡中：小林、矢嶋ほか）10：00～	
28	水	情・疑問やﾄﾗﾌﾞﾙに答えるﾌﾘｰQ&A④	ｷｯｽﾞｻﾎﾟｰﾄ会議（小林）13：00～	
29	木	特支親善運動会		
30	金	柏刈駅伝大会 研・国語教科指導法2(15:00～)		

研・教育研究班　科・科学技術教育　相・教育相談班　ふ・ふれあいルーム　情・情報教育研修
育・育成センター　【　】は未確定の行事・時間

平成23年度　柏崎市立教育センター参加･利用状況

	研修講座・事業名		4月の利用数	5月の利用数	6月の利用数	7月の利用数	H23年度利用合計数
教育研究班	専門研修講座(情報・科学を除く)　＊		0回	7回	9回	7回	23回
			0人	138人	265人	189人	592人
	共催研修、研修講座		0回	1回	1回	0回	2回
			0人	46人	49人	0人	95人
	調査研究員会,教科研修員会		0回	1回	1回	3回	5回
			0人	22人	6人	3人	31人
	教育情報化研修講座　＊		2回	8回	7回	12回	29回
			57人	49人	38人	83人	227人
	情報教育主事の要請支援等		13回	8回	12回	8回	41回
			98人	30人	334人	25人	487人
	その他の相談・利用・参加数		1回	0回	0回	0回	1回
			22人	0人	0人	0人	22人
	教科書センター利用閲覧数		11人	11人	159人	91人	272人
教育研究班・科学技術教育	理科研修講座　＊		2回	2回	2回	3回	9回
			42人	11人	13人	40人	106人
	学校等の要請研修		0回	2回	1回	9回	12回
			0人	213人	30人	474人	717人
	地域の自然研修・観察会		1回	1回	1回	0回	3回
			9人	31人	13人	0人	53人
	科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		0人	0人	2000人	0人	2000人
	理科教育の相談・支援		14件	15件	7件	12件	48件
	理科教材・物品の貸出		2件	2件	3件	9件	16件
	(教職員研修の合計)		42人	11人	13人	40人	106人
教育相談班	カウンセリングルーム来室相談	新規相談件数	40件	21件	28件	23件	112件
		のべ相談件数	48件	55件	80件	78件	261件
	学校訪問相談		8回	11回	17回	9回	45回
	電話相談		2件	0件	1件	3件	6件
	ソーシャルスキルトレーニング		0回	4回	4回	4回	12回
			0人	26人	21人	21人	68人
	ふれあいルーム在籍人数	小学生	2人	2人	3人	6人	13人
		中学生	9人	9人	9人	9人	36人
	ふれあいルーム通級日数		17日	19日	22日	15日	73日
	ふれあいルーム通級のべ人数	小学生	21人	18人	17人	29人	85人
		中学生	85人	85人	90人	63人	323人
	ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		8人	7人	7人	9人	31人
教育団体，ＰＴＡ，市民等の利用			193人	426人	238人	156人	1013人
教育センター事業の参加・利用総数			**652**	**1,210**	**3,409**	**1,308**	**6,579**

教育センターにおける教職員研修講座 （ ＊ 印の合計 ）	4回	17回	18回	22回	61回
	99人	198人	316人	312人	925人

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにもガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造と検証の精神が必要であるという趣旨から情報紙の名称を「GALILEI」としています。

教育センター・青少年育成センターの情報とともに、柏崎の教育を広く発信していきます。

所報「GALILEI」　平成２３年８月末日発行
編集・表紙写真　中山　博迪

「ガリレイ」に関する意見・感想は、下記へ

E-mail　nakayama@kenet.ed.jp

柏崎市立教育センター
ＴＥＬ(代表)　0257-23-4591
ＦＡＸ(代表)　0257-23-4610

教育研究班・情報教育　ＴＥＬ・ＦＡＸ　23-1168
教育研究班(科学技術教育)　ＴＥＬ20-0212　ＦＡＸ 20-0205
教育相談班(カウンセリングルーム)　ＴＥＬ　３２-３３９７
〃　(電話相談)　ＴＥＬ　２２-４１１５
E-mail　k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

柏崎市青少年育成センター
ＴＥＬ(代表)　0257-20-7601
ＦＡＸ(代表)　0257-23-4610

〒 945-0833　新潟県柏崎市若葉町 2―31